

区民活動支援事業完了報告書

平成26年 〇月〇日

伏見区長 様

(団体名) 区民が主役のまちづくり会
(代表役職名) 会長
(氏名) 伏見 太郎



「交付決定通知書」
の日付・番号を記入

平成26年〇月〇〇日付け京都市指令伏地第 〇〇 号で交付決定のあった交付金に係る事業について、伏見区区民活動支援事業補助金交付要綱第8条の規定により事業が完了したことを報告します。

なお、本書に添付している領収書等の写しは、原本と相違ないこと及び本団体の支出であることを証明します。

1 決算額	308,525 円 (収支決算書の「市町村補助金」の額)
2 関係書類	事業報告書 (第12号様式)
	収支決算書 (第13号様式) 証拠書類として、領収書等の写しを添付
	労力換算額算定についての報告書 (第14号様式) ※該当する場合のみ
	参考資料 (記録写真, 作成したチラシ, パンフレット, 事業が掲載された新聞記事等)

(問い合わせ先)

氏名	京都 次郎
電話	075-611-1295
E-mail	fushimi@city.kyoto.jp

事業報告書

団体名	区民が主役のまちづくり会
事業名	「わがまち再発見」講座
<p>【具体的な活動内容】（事業の趣旨，実施日時，場所，参加者の状況，事業内容等）</p> <p>（趣旨） 現在，〇〇地域においては，・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ということが地域の課題である。 そこで，これらの課題を踏まえて，・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・地域のつながりを深めることを目的とした取組を行った。</p> <p>（事業内容）：詳細は別紙報告書参照</p> <ul style="list-style-type: none">・ 6 月～2 月 毎月第 2 土曜日 「わがまち再発見」ワークショップの開催（全 9 回） 参加者 延べ 450 名（各回 50 名） 場所 〇〇会館ほか 対象 テーマに関心のある方どなたでも 内容 地域のことを深く知ることを目的とするワークショップ 講師 〇〇氏によるファシリテーション・ 3 月 15 日（土） 成果報告会の開催	
<p>【活動充実支援の活動内容】（実施日時，場所，参加者の状況，事業内容等） ※該当がある場合のみ記入</p> <p style="text-align: center;">(記入不要)</p>	
<p>【活動の成果】（今回の事業を通じてうまれた連携や地域での活動の広がり，気づいた点など）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 毎回多数の参加が得られた。・ 地域活動に参加するきっかけづくりができた。・ 地域の多彩な世代の交流が生まれた。・ 地域コミュニティの活性化につながった。・ 講師と連絡を密にし，ワンパターンにならないよう工夫した。・ 若い世代をもっと巻き込む必要がある。・ 今後も活動を継続していきたい。・・ <p>※ 活動の成果、事業効果について、報告書やアンケート結果があれば、別途添付ください。</p>	

※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業との併用の場合は，同事業の様式（事業報告書 別紙 2-1）の写し添付でも可

収支決算書

1 収入内訳

項目	内訳 (名称、積算単価、数量)	金額 (円)	備考
地域力再生交付金	京都府分 京都府地域力再生プロジェクト支援事業補助金を併用(申請)する場合は府からの交付予定額を記入	205,000	
市町村補助金	伏見区区民活動支援事業補助金	308,525	収入が超過となる場合は、必要事業経費(B)と収入合計(A)が同額になるまで区の補助金を減額
民間助成金			
事業収入	参加費用(延べ500名×200円)	100,000	
自己負担	団体予算から支出	3,525	
収入合計		617,050	(A)

2 支出内訳

項目	内訳 (名称、積算単価、数量等を具体的に御記入ください。)	金額 (円)	領収書NO.
講師等謝礼	講師への謝礼 (@10,000円×2名×10回)	200,000	1~20
	講師の交通費 (@500×2名×10回)	10,000	21~40
旅費	講師との打ち合わせ (@500×3回×2名)	3,000	旅行明細書 旅行明細書を添付
印刷費	チラシ (@10円×1,000部×10回)	100,000	41~50
	講座資料 (@400円×50部×10回)	200,000	51~60
消耗品購入費	ボールペン (@80円×50本)	4,000	61
	封筒 (@24円×200枚)	4,800	62
郵送料	チラシ配送 (@200円×20件×10回)	40,000	63~72
会場使用料	〇〇会館の使用料 (@5,000円×10回)	50,000	73~82
保険料	ボランティア保険料 (@525円×10回)	5,250	83~92
(計算方法) 必要事業経費(B) 617,050円 一般枠分 617,050円×1/2=308,525円 京都府分 617,050円×1/3=205,683円⇒205,000円(千円未満切捨て) 自己負担等 617,050円-308,525円-205,000円=103,525円 ※京都府分については、補助対象となる経費が一部異なる場合があるため、計算の際には、府の募集要項等を参照してください。			
必要事業経費 小計		617,050	(B)

※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業との併用の場合は、同事業の様式(収支決算書 別紙2-3)の写しの添付でも可

※ 支出内訳には、補助対象外となる経費(団体運営に要する経費・団体の人件費等)は記入しないでください

労力換算額算定についての報告書

平成 年 月 日

伏見区長様

（団体名）区民が主役のまちづくり会

（代表役職名）会長

（氏名）伏見 太郎



「交付決定通知書」
の日付・番号を記入

平成26年〇月〇〇日付け京都市指令伏地第 〇〇 号で交付を受けた区民活動支援事業補助金について、無償で提供された労力の算定及び実施時期について、別紙1及び別紙2のとおり行われましたことを報告いたします。

一般枠又は該当しない場合、
当様式の提出は不要です。

*小規模枠のみが対象です。

*採択事業におけるすべてのボランティア活動の記入を求めているものではありません。

労力換算額の上限分(※)の記入で結構です。

記入例

申請団体等の構成員により無償で提供された労力内容及び実施時期	金額	内訳 (500円×ボランティアスタッフの人数×時間数)
① 〇〇月〇〇日 事業説明会実施	5,000円	500円×10人×1時間
② 〇〇月〇〇日 事業実施に向けた準備作業	10,000円	500円×10人×2時間
③ 〇〇月〇〇日 第1回〇〇事業実施	10,000円	500円×10人×2時間
労力換算額の合計	25,000円	

一般枠又は該当しない場合、
当様式の提出は不要です。

*記入欄が不足する場合には、別紙に記入して添付してください。

※(労力換算額の上限)

① 必要事業経費(B)が10万円以上・・・10万円 - 千円未満切捨て 必要事業経費(B)×3/4

② 必要事業経費(B)が10万円未満・・・必要事業経費(B) - 必要事業経費(B)×3/4

記入例

第14号様式 別紙2

別紙1に記載の活動の番号を記入

別紙1の活動に従事したボランティアスタッフを記入

各ボランティアスタッフの印

内容の番号	氏名	住所	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	一般枠又は該当しない場合、 当様式の提出は不要です。		印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印
①②③	〇〇 〇〇	●●市〇〇区△△△町×番地	印

* 別紙1で記入した「申請団体等の構成員により無償で提供された労力内容及び実施時期」欄の番号に合わせて、無償で労力を提供した方（申請団体の構成員に限る）が氏名・住所を記入し、押印してください。

* 記入欄が不足する場合には、別紙に記入して添付してください。